

ピアニスト田崎悦子氏の監修による室内楽シリーズ。毎回トップアーティストをゲストにむかえ、まだ在学中の学生達とともに、ピアノ室内楽を楽しく学び、導き、演奏します。その昔マールボロ音楽祭において、カザルス氏や、ゼルキン氏等の巨匠が行ったように、室内楽を通しての若手音楽家の育成を目指します！
また、リハーサルを公開し、終演後には交流会を行います。カワイ表参道パウゼにてお話を交えて、サロン風かつ、一流の音楽をお楽しみください。今回は、**ウィーンフィル首席打楽器奏者 ローランド・アルトマン氏**をスペシャルゲストにお迎えし、**特別プログラム**にて夢の響演をお届けします！



Etsko Tazaki

Joy of Chamber Music Series Vol.5
~2台ピアノと打楽器編~
バルトーク!

ピアニスト **田崎悦子** の **ウィーンフィル首席打楽器奏者**
with Special Guest **Roland Altmann**

Program シューベルト 幻想曲へ短調 D.940
ラヴェル ボレロ 《2台ピアノ&打楽器》
バルトーク 2台ピアノと打楽器のためのソナタ

ヤングアーティスト:

渡辺 愛 (Pf)、小川 研一郎 (Per)、大場 章裕 (Per)

2012年 **1月13日(金)**

7:00 P.M.コンサート開演 (6:30 P.M.開場)

会場:カワイ表参道コンサートサロン パウゼ

公開リハーサル 1月12日(木) 5:00 P.M.~

公開ゲネプロ 1月13日(金) 3:00 P.M.~

〈セット券〉 一般 5500円 学生 4000円 (リハーサル&ゲネプロ&コンサート)
一般 5000円 学生 3500円 (ゲネプロ&コンサート)

〈公開リハーサル・ゲネプロのみ〉各回 2000円 /全自由席

〈終演後交流会〉参加費 1ドリンク 500円 (予約制)

※リハーサル・ゲネプロは途中からもご入場頂けます。

主催:カワイ音楽振興会 監修:田崎悦子

お問合せ:カワイ音楽振興会 03-5485-8511 E-mail: artist@kawai.co.jp カワイ表参道 03-3409-2511

☆ホームページからもお申込み頂けます。 <http://kawai-kmf.com/>



Roland Altmann



Profile

田崎 悦子 (たざき えつこ) *Joy of Chamber music in Omotesando Program director, Pianist*

1979年、シカゴ交響楽団常任指揮者のゲオルグ・ショルティに発掘され、同オーケストラとバルトーク・ピアノコンチェルト第2番で衝撃的なデビューを飾り、一躍国際的檜舞台に上がった。その他、これまでに、サヴァリッシュ、スラットキン、プロムシュテット、小澤征爾など世界一線の指揮者達と共演。井口秋子氏に師事し、全日本学生音楽コンクールピアノ部門優勝後、桐朋学園音楽部高校を卒業、フルブライト奨学金を得て、ジュリアード音楽院に留学。以後30年間ニューヨークに在住。1970年ブソーニ国際コンクール他で上位入賞し、ヨーロッパ楽壇にデビュー。1972年カーネギーホールにてニューヨークデビュー。

これまでに、シカゴ、セントルイス、ブダペスト、ロッテルダム、スイスロマンド他、世界のオーケストラとの協演。アメリカ建国200年記念音楽祭においては、ケネディセンターでのリサイタルに選ばれた。ルツェルン、マールボロ、アスペン、サイトウ・キネン、草津音楽祭などの国際フェスティバルに出演。日本ではN響をはじめ、多くのオーケストラと協演。ソロでは「ドイツロマンをもとめて」(1987-1997)「三大作曲家の遺言」(1997文化庁芸術祭参加作品)他、2006年～2009年まで東京文化会館において続行された6回シリーズ「田崎悦子ピアノ大全集」では、バッハより21世紀までの全ピアノ史を縦断するという前代未聞の企画を完奏、その魂をゆるがす表現力は「一音一音に自身の人生そのものを投影させるかのような演奏は、聴き手の心の奥底まで鋭くえぐり出す」(日本経済新聞)と評された。2010年リリースの「ショパン・ファンタジア」はレコード芸術特選盤となり、「天国のショパンに選ばれたピアニスト」と絶賛される。八ヶ岳ピアノマスタークラス「Joy of Music」総合音楽監督。

桐朋学園大学音楽部、及び同大学院特任教授。田崎悦子公式ホームページ <http://www.etsko.jp/>

Roland Altmann (ローランド・アルトマン) *Special Guest Artist, Percussion*

1941年、ドイツのイエーナで生まれる。13歳よりウィーン音楽院にてパーカッションを学び始める。1959年ウィーン・トーンクンストラ管弦楽団と契約。同年、多くの現代曲の初演をしたことでよく知られているアンサンブル「die reihe」の創立メンバーとなる。パリ、ローマ、ロンドン、リスボンのみならず、ヨーロッパ音楽祭(ワルシャワ)、「シュタイヤーマルクの秋」フェスティバル、ザルツブルグ音楽祭、ウィーン現代音楽祭にても演奏する。1969年ORF交響楽団、1970年ウィーン国立歌劇場の契約団員、また1975年よりウィーンフィルハーモニー交響楽団のソロティンパニー奏者となる。1969年と1971年には、ウィーン楽友協会大ホールにて、オットマール・ゲルスター:ティンパニー協奏曲、ダリウス・ミヨー:打楽器協奏曲、アンドレ・ジョリヴェ:打楽器のための協奏曲、バルトークの2台ピアノと打楽器のためのソナタをソリストとして出演。これらの演奏には、音楽学校のジャズ科で研究されたジャズ・パーカッションが使用された。

1980～81年、グラーツ国立音楽大学の客員教授となる。1985年からウィーン市立音楽院にて打楽器クラスの主任教授となる。日本の各地でウィーンの打楽器奏法についてセミナーをひらき、学生オーケストラに所属している若手音楽家の育成にも力を入れている。

渡辺 愛 (わたなべ あい) *Young Artist, Piano*

2000年より田崎悦子氏に師事。翌年よりピアノワークショップ「Joy of Music in 八ヶ岳」に毎年参加。ソロ・室内楽共に研鑽を積む(2003・2006年度スカラシップ受領)。桐朋女子高等学校音楽科卒業。2004年桐朋学園ソリスト・ディプロマコース入学。2010年同コース修了。2009年桐朋学園大学より交換派遣留学生としてローマ・サンタ・チェチーリア音楽院に短期留学。現在同音楽院再留学中。これまでに、松尾葉子指揮トリフォニー・ジュニアオーケストラ、テレマン室内楽オーケストラ等と協演。

大阪フェニックスホールにてリサイタル他出演多数。

小川 研一郎 (おがわ けんいちろう) *Young Artist, Percussion*

千葉県出身。東京音楽大学卒業。小澤征爾音楽塾、パシフィック・ミュージック・フェスティバル、アジア・ユース・オーケストラ等に参加。現在、オーケストラを中心に活動。

菅原淳、久保昌一、岡田真理子、松倉利之の各氏に師事。

大場 章裕 (おおば あきひろ) *Young Artist, Percussion*

東京音楽大学卒業。同大学卒業演奏会出演。平成16、18、19年度特待奨学生。2007年、ザルツブルグで行われたモーツァルトウム音楽学校インターナショナルサマーアカデミーに大学より奨学金を得て参加。第28回日本管打楽器コンクール第1位。同コンクール大賞演奏会にて審査員特別賞受賞。

これまでに永野 哲、菅原 淳、岡田 真理子、有賀 誠門、久保 昌一、藤本 隆文、村瀬 秀美の各氏に師事。

現在、東京音楽大学音楽教育専攻管打楽器アシスタント。

お問合せ:カワイ音楽振興会

〒150-0001 渋谷区神宮前5-1カワイ表参道内

TEL. 03-5485-8511 FAX. 03-3409-2598

E-mail: artist@kawai.co.jp

URL <http://kawai-kmf.com/>

